

2021年6月15日

各位

会社名 フリージア・マクロス株式会社
代表者名 代表取締役社長 奥山 一寸法師
(コード：6343、東証第二部)
問合せ先 会計責任者 浅井 賢司
(TEL. 03-6635-1833)

日邦産業株式会社の2021年度第70期定時株主総会に向けた委任状勧誘の開始について

フリージア・マクロス株式会社(以下「当社」といいます。)は、本日、2021年6月24日開催予定の日邦産業株式会社(証券コード：9913、以下「対象者」といいます。)の第70期定時株主総会における「第3号議案 当社株式等の大規模買付行為に関する対応策(買収防衛策)継続の件」(以下、「今年度買収防衛策」といいます。)について、対象者の他の株主様に対して、同議案の否決に向けた委任状勧誘を開始いたしました。

当社が今年度買収防衛策に対して否決の立場を取る理由は、以下の3つです。

- 現在の資本市場において買収防衛策は時代錯誤の施策であること
- 買収防衛策導入は日邦産業の株価上昇を妨げるものであること
- 買収防衛策のスキーム(新株予約権の発行など)は当社以外の全ての株主に対して所得税としての課税リスクが存在しております。しかるに対象者はこのリスクを一切開示せず、昨年度の定時株主総会において買収防衛策の議案を上程し、決議を諮ったこと

なお、当社は、対象者の株主であり、対象者に対する株式の公開買付けを、2021年1月28日より開始しております。これに対して、対象者は、対象者の2020年度定時株主総会で決議した「当社株式等の大規模買付に関する対応策(買収防衛策)継続の件」(これは、昨年度に決議された買収防衛策であり、今年度買収防衛策と同内容ですが、別のものです。)に基づいて2021年3月8日付けで新株予約権の無償割当てを取締役会にて決議し、同年4月24日付けで新株予約権(以下、「本新株予約権」といいます。)を割当てました。これに対して当社は、2021年3月11日付けで、新株予約権の割当てを仮に差止めるための仮処分命令の申立てを裁判所に対して行っておりますほか、同年6月4日付で、対象者が新株予約権を無償で取得することを取締役会で決議することを求めることを議案とする臨時株主総会の招集請求を対象者に対して行い、対象者取締役会に対し買収防衛策の発動の停止を求めてまいります。

以上